

# タオルウォーマー

## 取扱説明書

型式

MT25SA・MT25FA  
MT50SA・MT50FA  
MT75SA



型式

MT150A



## もくじ

|          |                       |    |
|----------|-----------------------|----|
| <b>1</b> | 各部のなまえとはたらき……………      | 1  |
| <b>2</b> | 安全のために必ず守ってください……………  | 2  |
| <b>3</b> | 設置およびご使用前の準備……………     | 3  |
| <b>4</b> | 使用方法（正しい使い方）……………     | 4  |
| <b>5</b> | 使用上のご注意……………          | 5  |
|          | 仕様……………               | 5  |
| <b>6</b> | 日常の点検とお手入れの方法……………    | 6  |
|          | 保証書・アフターサービスについて…………… | 巻末 |

- このたびは、タオルウォーマーをお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。
- この取扱説明書で、「警告」は守らないと重大な人身事故の可能性があることを示し「注意」は守らないと中程度、または軽傷の人身事故の可能性があることを示します。

**CHUBU**  
株式会社 中部コーポレーション

# 各部のなまえとはたらき

●本機はタオル(おしぼり)を保温するための機械です。

- 本機はタオル蒸し器ではありませんので、タオルを常温で入れた場合、50℃になるまで約2時間、60℃になるまで約5時間かかります。
- タオルの中の温度は、庫内温度に比べ数度低くなります。

## 本体

## アース線

万一の感電防止のため必ずアース工事をしてください。

## POWERランプ

ランプが点灯している時は電源が入っていることを示します。

## 電源スイッチ

「ON」「OFF」の操作に使用します。

## 扉

この扉を開けておしぼりの出し入れをします。

## ドレーン受

水滴を受けます。

## 電源プラグ

先端のプラグを単相100Vの専用コンセントにつないでください。

## ワイヤーラック

この上におしぼりを並べて積み庫内にいれます。  
[\*MT50SA・50FA・75SA・150Aは2段]

## ご注意

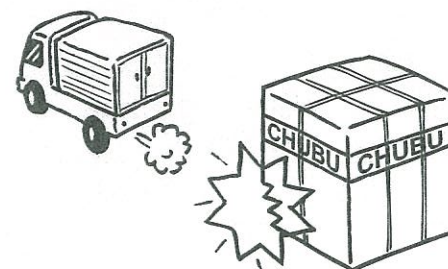
- MT50FAはドアが前開きです。
- MT150Aはドアが上下二段式になっており、電源スイッチおよびPOWERランプもそれぞれ上下用が用意されています。

# 安全のため必ず守ってください

## 警告

お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックしてください。

- もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を(梱包の箱と共に)連絡してください。損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガの原因となります。



## 警告

アース線は必ず取り付けてください。

- 万一の感電防止のため必ずアース線を正しく取り付けてください。
- アース線のほか、漏電ブレーカーの取り付けをお勧めします。詳しくは販売店にご相談ください。
- アース線の取り付け、取りはずしは必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

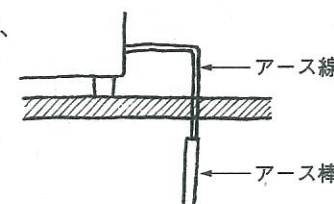
コンセントにアース端子がある場合

- アース線の先端を確実にアース端子に取り付けてください。



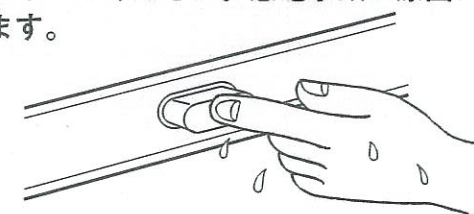
コンセントにアース端子がない場合

- 第三種接地工事が必要です。  
(接地工事は電気工事士の資格が必要です)  
※ガス管や水道管、電話線、避雷針等には絶対取り付けしないでください。



## 警告

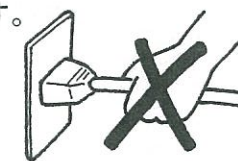
濡れた手で電源プラグなど電気部品にふれないでください。また、電源スイッチを操作しないでください。感電事故の原因になります。



## 警告

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないでください。

- 電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードに傷がつき、火災、感電の原因になります。



## 警告

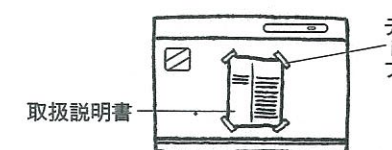
修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないでください。

- 異常作動をしてケガをしたり、修理に不備があると故障、感電、火災などの原因になります。



## 注意

本機を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めしてください。



## ⚠ 警告

### ●本体に水をかけないでください。

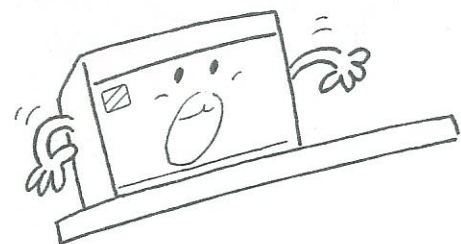
タオルウォーマーを掃除するときなどに、本体部に水をかけたり、本体ごと水につけて洗ったりしないでください。電気部分に水がかかり漏電や故障の原因になります。



## ⚠ 注意

### ●設置場所は水平で丈夫なところに置いてください。

タオルウォーマーは水平な場所に設置してご使用ください。台上から転がり落ちたりする事故などによるケガの原因となることがあります。



## ⚠ 注意

### ●火気の近くや直射日光の当たるところへの設置は避けてください。

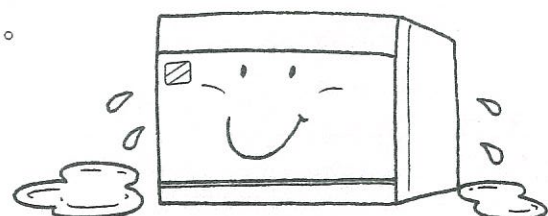
火に近いところや、直射日光が直接当たるところへ置くとタオルウォーマーに使用されている合成樹脂部品が曲がったり、溶けたり、割れたりすることがあります。



## ⚠ 注意

### ●水滴が落ちてもしよいところに据え付けてください。

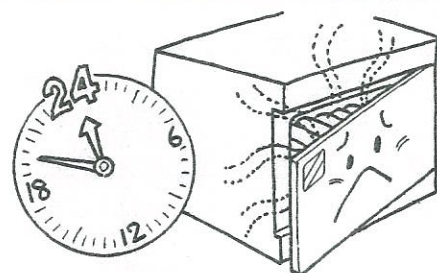
周囲の機器を濡らすことがあります。



## ⚠ 注意

### ●同じタオルを1日以上庫内に放置しないでください。

乾燥や変色、におうことがあります。



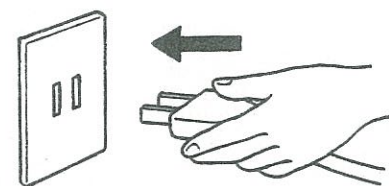
## 1. 電源プラグを差し込みます。

- 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

## ⚠ 警告

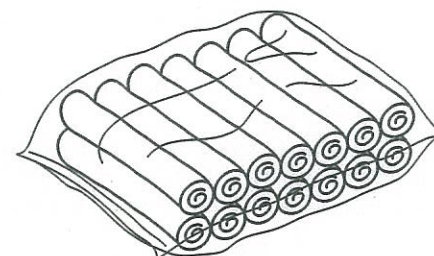
電源は交流100V15A以上の専用コンセントに根元まで確実に差し込んでください。

- 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



## 2. タオルをワイヤーラックに並べて庫内に入れます。

- 耐熱性のポリ袋入りのタオルを使用してください。
- 自家製のタオルを使用する時は、下図のようにポリ袋に入れてください。



## ⚠ 注意

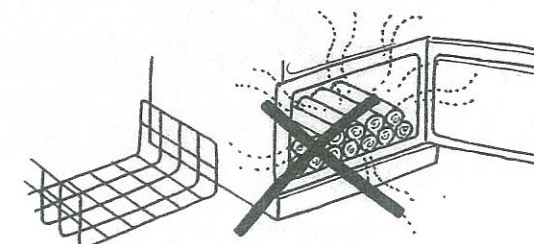
タオルは必ず耐熱性のポリ袋に入れてください。

- 袋に入っていないタオルは、乾燥して焦げたり、変色したりしますのでご使用にならないでください。

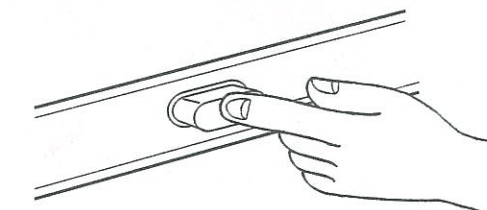
## ⚠ 注意

タオルは必ずワイヤーラックに並べて庫内に入れてください。

- ワイヤーラックを使用しないで、タオルを直接庫内へ入れて保温するとタオルが変色するなどの原因になります。
- 庫内に手が接触して火傷の恐れがあります。



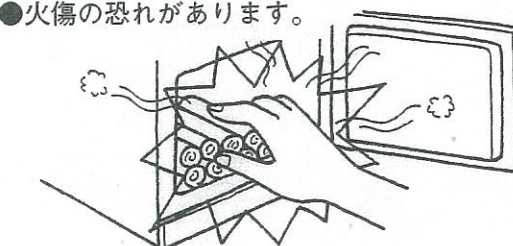
## 3. 電源スイッチを入れる。



## ⚠ 注意

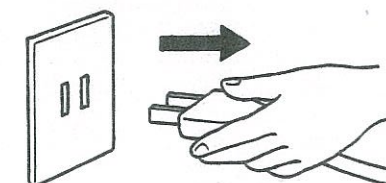
庫内の壁面、ワイヤーラックは熱くなっているためタオルの出し入れに注意してください。

- 火傷の恐れがあります。



## ⚠ 注意

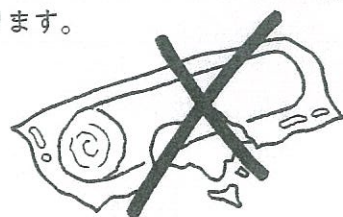
使用しない時はスイッチを切り、電源プラグを抜いておいてください。



## ⚠ 注意

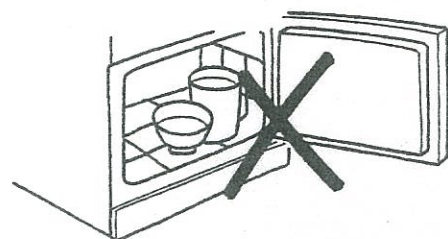
ビニール袋など熱に弱い袋は溶けることがありますので使用しないでください。

- タオルに溶けたビニールなどが付着することがあります。



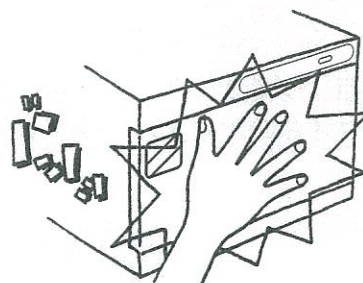
タオル（おしぼりなど）以外の保温・乾燥に使用しないでください。

- 火災、本体の損傷の原因になります。



扉を強く乱暴に開閉しないでください。

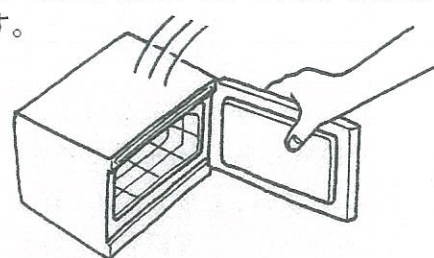
- 本体が転倒、破損することがあります。



## ⚠ 注意

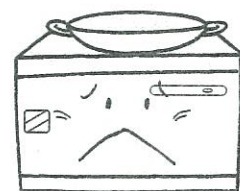
扉を開けたまま押したり、引いたりしないでください。

- 本体の転倒、破損、および火傷の原因になります。



本体の上に重いものや熱い鍋、釜、フライパンなどは置かないでください。

- 本体の破損の原因になります。



本機は業務用です。子供だけで使用したり、子供の手の届くところでは使用しないでください。

- 感電、ケガ、火傷の原因になります。



## 仕 様

| 型 式    | 定格消費電力<br>(立上り時電力)<br>(W) | 通常安定時<br>消費電力<br>(W) | 外形寸法<br>(W×D×Hmm) | 庫 内 容 量            | 重量<br>(kg) | 電 源   | 100V・50/60Hz  |
|--------|---------------------------|----------------------|-------------------|--------------------|------------|-------|---------------|
| MT25SA | 130                       |                      | 350×275×250       | 7.5ℓ (おしぼり25~30本)  | 4.0        | 温度調節  | バイメタル式サーモスタット |
| MT25FA | 130                       |                      | 350×275×250       | 7.5ℓ (おしぼり25~30本)  | 4.0        | 庫内温度  | 65~75℃        |
| MT50SA | 320                       | 150                  | 420×275×290       | 12ℓ (おしぼり50~55本)   | 5.5        | 安全装置  | 温度ヒューズ 102℃   |
| MT50FA | 320                       | 150                  | 420×275×290       | 12ℓ (おしぼり50~55本)   | 5.5        | 定格時間  | 連続            |
| MT75SA | 390                       | 180                  | 450×275×355       | 18ℓ (おしぼり75~85本)   | 6.5        | コード長さ | 2 m           |
| MT150A | 690                       | 320                  | 415×430×450       | 32ℓ (おしぼり150~170本) | 10.0       |       |               |

※なお仕様は改良等のため予告なく変更することがあります。

注意：アルコール系香料、または塩素系消毒剤を使用したタオルは

使用しないでください。使用された場合、本体枠・扉等のプラスチック

部品がソルベントクラック(ひび・割れ)を起こす可能性があります。

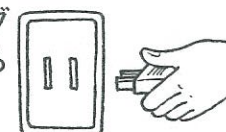
## 日常の点検とお手入れの方法

(ご使用後は必ずお手入れをしてください)

## ⚠ 警告

点検やお手入れのときは、必ずスイッチを切りプラグを抜いて本体が冷えてから行ってください。

- 火傷をすることがあります。



### 1. ドレイン受のお手入れ

ドレイン受に溜まった水は随時引きだして捨ててください。



## ⚠ 注意

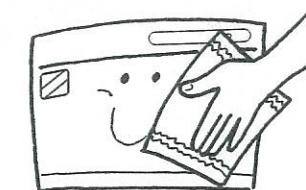
ドレイン受は奥まできっちり入れてください。

- 水漏れの原因になります。

### 2. 外装・庫内のお手入れ

外装・庫内、パッキングは濡れた布で汚れを落としたのち、水気を拭きとります。特に汚れのひどい時は中性洗剤を入れたぬるま湯で拭いたあと、洗剤分が残らないように水で拭きとってください。

**ご注意** 次のようなものを使用するとヒビ割れの原因になります。シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・アルカリ性洗剤・酸・次亜塩素酸ソーダなど。



### 3. ワイヤーラックのお手入れ

ワイヤーラックは取り出して水洗いしたのち、水気を拭きとってください。

